

User Guide Ver.10.4

2014年12月
デザイン株式会社

安全にご使用いただくために

1. 本製品をご使用前に必ずこのマニュアルをお読みください。
2. 製品に記載されている注意事項および取扱説明に従ってください。
3. 本製品をお手入れする際は、必ずコンセントを抜いてから作業してください。お手入れは、乾いた柔らかい布を使用してください。製品を破壊する恐れがありますので、液体またはスプレー洗浄剤を使用しないでください。
4. 水気のある場所で使用しないでください。
5. 不安定な場所に置かないでください。落下は製品を破壊する恐れがあります。
6. キャビネットについている溝や開口部は換気口です。安全な動作を保証するため、また過熱を避けるため、換気口をふさがないでください。他に安全な換気口を確保できない限り、開口部を冷却装置や発熱部、組込み装置の近くに設置しないでください。
7. 本製品は、ラベルに記載されている種類の電源タイプをご使用ください。もし使用できる電源タイプが定かでない場合は、弊社またはお近くの電源取扱会社にお問い合わせください。
8. 本製品は、アース付 2 ピン電源プラグを採用しています。必ずアースを取り付けて使用してください。
9. 電源コード上に物を置かないでください。また、人が歩く場所に電源コードを配置しないでください。
10. 延長コードを使用する際は、本製品を繋いだ後の電流が延長コードの最大電流を越えないように注意してください。また延長コードを挿入する壁取付コンセントの電流は、1,500W を越えないように注意してください。
11. キャビネットの溝から異物を挿入しないでください。火災や感電の原因となります。また本製品に液体をこぼさないでください。
12. 本製品を分解・修理・改造しないでください。けがや感電の原因となり、また保証も無効となります。分解・修理・改造が必要な場合は、販売会社にご連絡ください。
13. 以下の事象が発生した場合は、すぐに電源プラグを抜き、販売会社にお問い合わせください。
 - 電源コードまたはプラグが破損した場合
 - 液体をこぼしてしまった場合
 - 雨や水が製品内に浸入してしまった場合
 - マニュアルどおりに操作しているのにも関わらず、正常に作動しない場合は、まずトラブルシューティングを確認してください。記載がない場合は、販売店にお問い合わせください。
 - 製品を落とし、キャビネットが破損した場合
 - 本製品のパフォーマンスが著しく悪化した場合、または要修理と表示された場合

目次

1. はじめに	4
1-1. 製品について	4
1-2. 注意	4
1-3. 確認事項	4
2. LCD モニターの設定	5
2-1. 電源、信号コネクタの接続	5
2-2. その他のコネクタ	5
3. VGA 接続 LCD モニターの使用方法	6
3-1. 外形図	6
3-2. コントロールキーの定義	9
3-3. OSD メニューの操作方法	10
3-4. OSD メニュー詳細 – VGA 入力	11
3-5. OSD メニュー詳細 – AV (コンポジット、S-ビデオ)入力(オプション)	14
3-6. OSD メニュー詳細 – DVI 入力(オプション)	16
4. LCD モニターの手入れ	19
5. 免責条項	19
6. トラブルシューティング	20
7. 別表 A	21
7-1. VGA 入力フォーマット	21
7-2. コンポジット、S-ビデオ入力(オプション)	21
8. 別表 B	22
8-1. セパレート RGB ビデオ信号(VGA) 入力タイミング	22
8-2. DVI 信号入力タイミング(オプション)	23

1. はじめに

1-1. 製品について

本製品は、6.4~23 インチ マイクロプロセッサ制御 TFT LCD モニターです。産業用としての要求を満たす設計となっております。

1-2. 注意

1. 鋭利な物や硬い物で LCD パネルに触れないでください。
2. お手入れの際、研磨剤を含んだ洗浄液やワックス、溶剤などを使用しないでください。乾いた柔らかい布をご使用ください。
3. AC/DC アダプタは、品質面・安全面で保証されたものをご使用ください。

1-3. 確認事項

LCD モニターをご使用前に、以下の付属品が同梱されていることをご確認ください。

- VGA ケーブル x 1
- AC/DC アダプタ x 1
- 電源コード x 1
- ユーザーマニュアル x 1
- DVI ケーブル(オプション) x 1
- オーディオケーブル(オプション) x 1

万が一、不足物ございましたら、販売メーカーにお問合せ願います。

2. LCD モニターの設定

次の手順に従い、TFT LCD モニターの設定を行ってください。

2-1. 電源、信号コネクタの接続

2-1-1. 電源

LCD モニターと接続するコンピュータの電源をお切りください。LCD モニターの電源は、OSD (オンスクリーン機能) ボタンの中央付近に設置されています。

2-1-2. 電源コードの接続

電源コードをコンセントに差し込んでください。

AC/DC アダプタを介し、モニターの電源コネクタに接続してください。

2-1-3. VGA ケーブル接続

VGA ケーブルの片端をコンピュータの出力に接続し、反対側をモニターの入力部に接続してください。安全のため、VGA コネクタの両端に付いているネジで、しっかり固定してください。

2-2. その他のコネクタ

2-2-1. 互換ケーブルによる接続

LCD モニターは様々なビデオ源と互換性を持っています。ビデオ源の偏差を解消するために、モニター設定をいくつか調整する必要があります。それぞれのビデオ源にあった最適な設定でご使用ください。これらの調整は OSD ボタンメニューで行ってください。

2-2-2. DVI ケーブル接続

DVI ケーブルの片端をコンピュータの出力に接続し、反対側をモニターの入力部に接続してください。安全のため、DVI コネクタの両端に付いているネジで、しっかり固定してください。

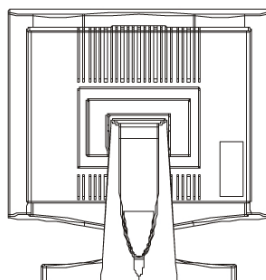
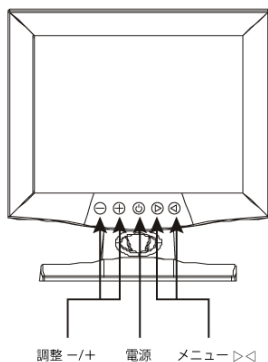
3. VGA 接続 LCD モニターの使用方法

3-1. 外形図

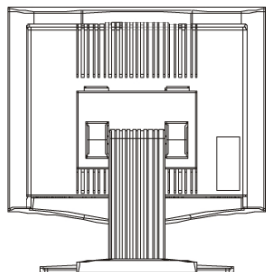
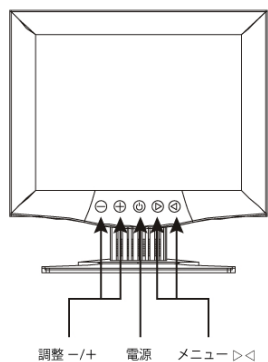
LCD モニターは、OSD ボタンにて設定を調整します。デスクトップモニターは前面下部に、オープンフレームやシャーシなど他のモニターは、背面上部に OSD ボタンが設置されています。詳細は下図をご覧ください。

タイプ I : デスクトップモニター(15 インチ)

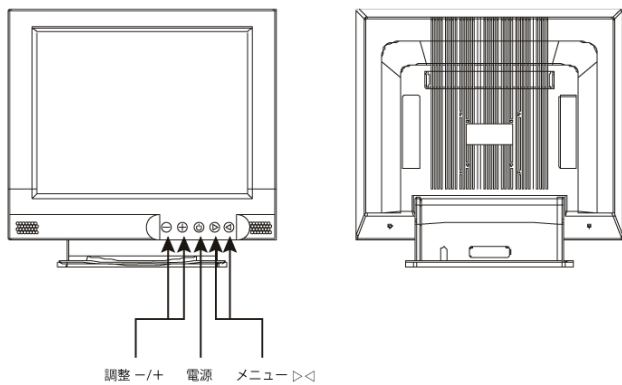
スタンド I



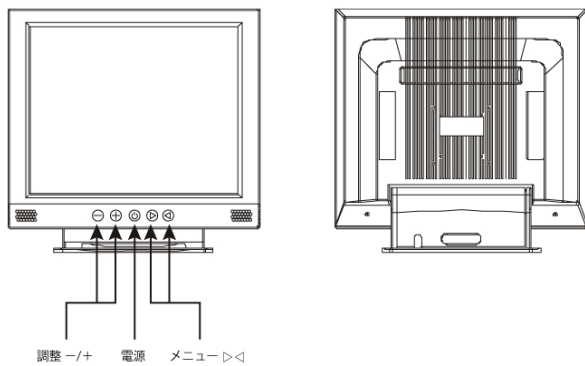
スタンド II



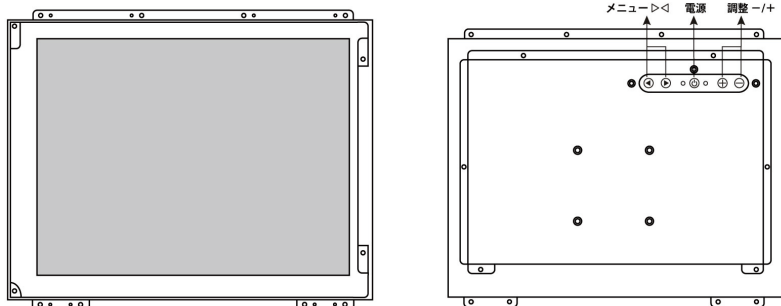
タイプⅡ：デスクトップモニター(17インチ)



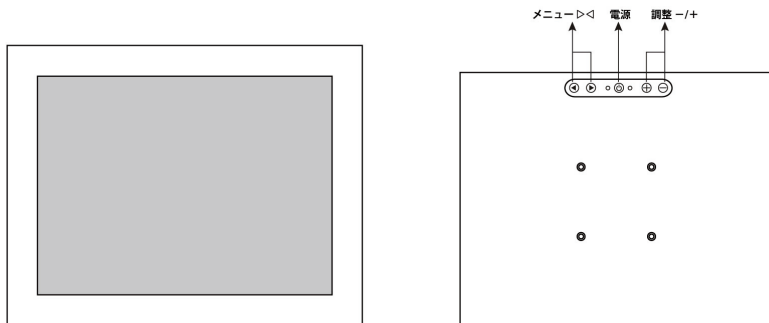
タイプⅢ：デスクトップモニター(19インチ)



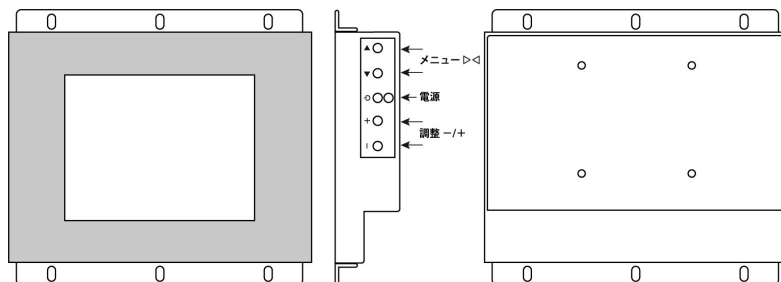
タイプⅣ：オープンフレームタイプ(15インチ)



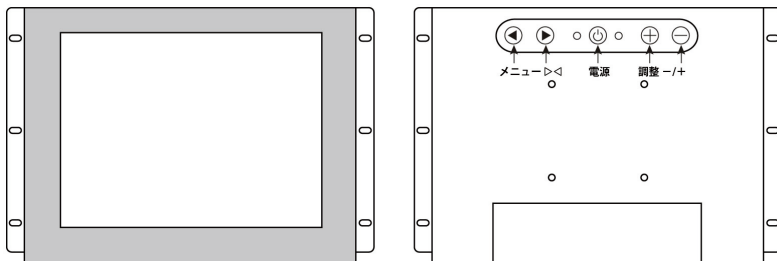
タイプⅤ：シャーシタイプ(10.4~19インチ)



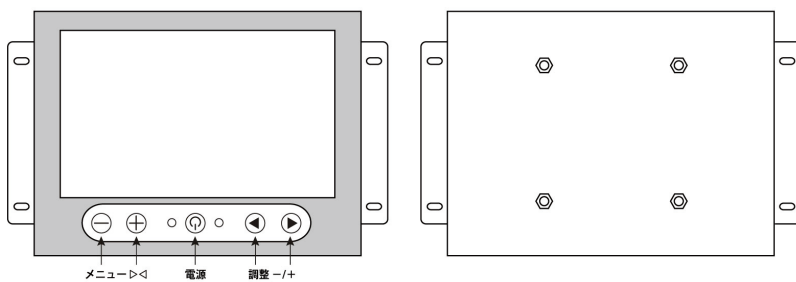
**タイプⅥ：リアマウントタイプ
スタンドⅠ(6.4インチ、8.4インチ)**



スタンドⅡ(10.4~19インチ)

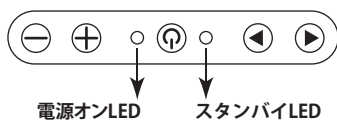


スタンドⅢ(7インチ)

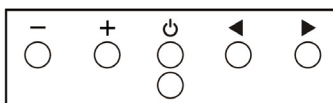


3-2. コントロールキーの定義







オープンフレーム、シャーシ、パネルマウント、リアマウント(スタンドⅡ、Ⅲ)



リアマウント(スタンドⅠ)




コントロールキーの機能割付




マーク	機能
	OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューの呼び出し
	自動調整
	電源スイッチ
	値の増加
	値の減少
	同時に押すことにより、入力信号の切り替え (複数の入力コネクタが接続されており、なおかつ信号を同時に受け取っている場合。その他は自動検出されます)

3-3. OSD メニューの操作方法



a. OSD メニューの呼び出し

を押して、メインメニューを呼び出します。


b. 調整したいメニューを選択

/ボタンを押し、呼び出したい項目を選びます。ボタンで、項目の詳細設定に入ります。

c. 項目の設定変更

/ボタンを押し、設定の調整を行います。

d. OSD メニューの終了

通常の画面表示に戻るには、**EXIT**を選択するか、OSD のボタンで戻ってください。また、30 秒以上操作をしない状態であると、自動的に OSD メニューは終了します。

3-4. OSD メニュー詳細 – VGA 入力

概要

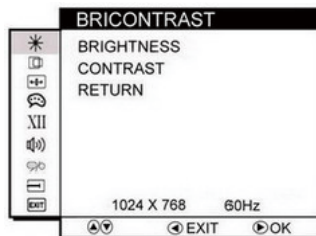
マーク	メニュー	詳細設定	マーク	メニュー	詳細設定
	BRICONTRAST	輝度 コントラスト	XII	GAMMA	GAMMA0 GAMMA1 GAMMA2 GAMMA3
	POSITION	水平方向の画面位置 垂直方向の画面位置		AUDIO	音量調整 スピーカーON/OFF
	IMAGE	自動調整 クロック調整 フェーズ調整 ホワイトバランス調整		CHANNEL	アナログ RGB (D-sub 15) DVI CVBS (コンポジット) S-ビデオ
	COLOR	USER 設定(R/G/B) 9300K 6500K ADC 輝度		RECALL	YES NO
				OSD EXIT	YES NO



輝度/コントラスト(BRICONTRAST)

輝度とコントラストの数値を、 \oplus ボタンで上げ、 \ominus ボタンで下げます。

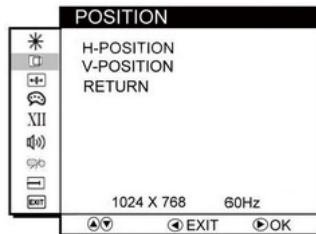
- **BRIGHTNESS** : 画面の輝度を調整
- **CONTRAST** : 画面のコントラスト比を調整



位置(POSITION)

水平/垂直方向の画面位置を手動で調整することができます。

- **H-POSITION** : 画面位置を水平方向(左右)に調整
- **V-POSITION** : 画面位置を垂直方向(上下)に調整

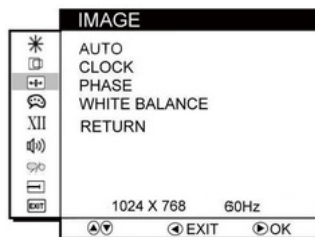




イメージ(IMAGE)

画面の特性を調整することができます。

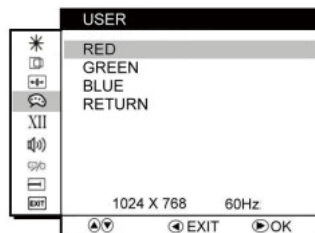
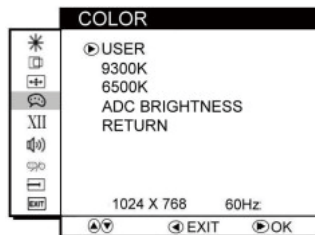
- **AUTO** : 現在投入されている入力信号に対して、適切な特性に自動調整
- **CLOCK** : クロック調整(水平方向の画面のちらつき、にじみを調整)
- **PHASE** : フェーズ調整(画面のちらつき、にじみを調整。フェーズ調整は表示品質を最適化する場合に用います)
- **WHITE BALANCE** : RGB 信号電圧レベルを調整(自動調整)



色度(COLOR)

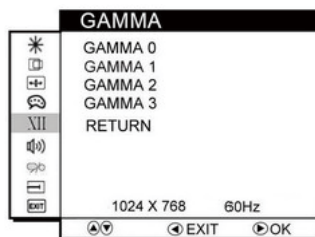
色温度の設定を変更することができます。微調整が必要な場合は、「USER」を選択してください。

- **USER** : Red、Green、Blue の色温度をそれぞれマニュアル調整
- **9300K** : 色度 CIE 9300K
- **6500K** : 色度 CIE 6500K
- **ADC Brightness (輝度)** : ADC 輝度をマニュアル調整



XII ガンマ(GAMMA)

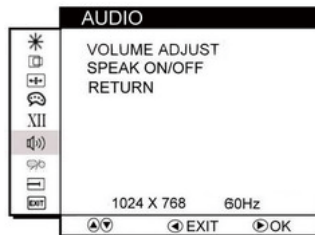
ガンマ調整をすることができます。4 つの選択肢から最適なものをお選びください。



🔊) オーディオ(AUDIO) - オプション

音量を含むスピーカーの設定を変更することができます。

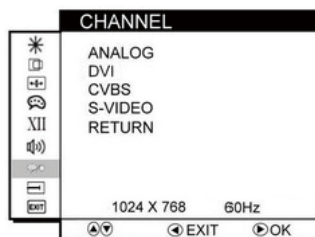
- **VOLUME ADJUST** : スピーカーの音量調整
- **SPEAK ON/OFF** : スピーカーの入/切の切替え



🗨️/🗨️) チャンネル(CHANNEL) - オプション

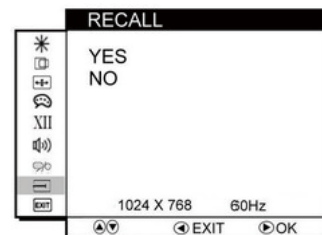
入力信号の切替えができます。

- **ANALOG** : アナログ RGB (D-sub 15 pin)入力
- **DVI** : DVI 入力
- **CVBS** : コンポジット入力
- **S-VIDEO** : S-ビデオ入力



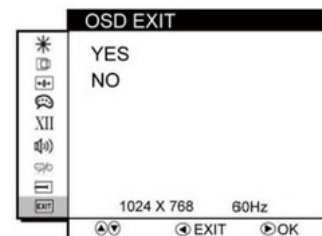
➡️) リコール(RECALL)

YES を選択することにより、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。NO でメインメニューに戻ります。



EXIT) OSD メニュー終了(OSD EXIT)

YES を選択すると、OSD メニューを終了します。NO でメインメニューに戻ります。



3-5. OSD メニュー詳細 – AV (コンポジット、S-ビデオ)入力(オプション)

概要

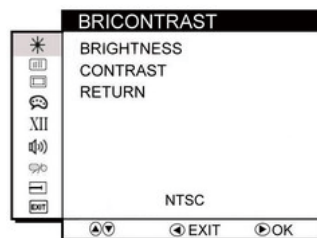
マーク	メニュー	詳細設定	マーク	メニュー	詳細設定
	BRICONTRAST	輝度 コントラスト		AUDIO	音量調整 スピーカーON/OFF
	SHARPNESS			CHANNEL	アナログ RGB (D-sub 15) DVI CVBS (コンポジット) S-ビデオ
	SATURATION				
	HUE			RECALL	YES NO
XII	GAMMA	GAMMA0 GAMMA1 GAMMA2 GAMMA3		OSD EXIT	YES NO



輝度/コントラスト(BRICONTRAST)

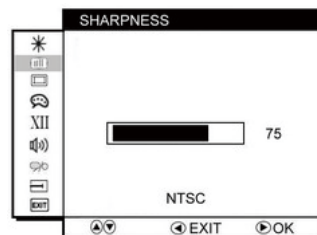
輝度とコントラストの数値を、 \oplus ボタンで上げ、 \ominus ボタンで下げます。

- **BRIGHTNESS** : 画面の輝度を調整
- **CONTRAST** : 画面のコントラスト比を調整



鮮明さ(SHARPNESS)

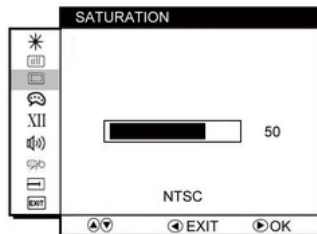
鮮明さの数値を、 \oplus ボタンで上げ、 \ominus ボタンで下げます。
画像の鮮明さを手動で最適化することができます。





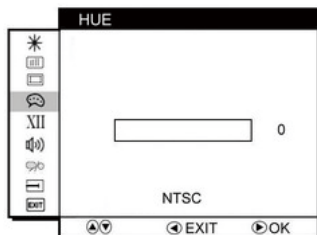
彩度(SATURATION)

彩度の数値を、⊕ボタンで上げ、⊖ボタンで下げます。画像の彩度を手で最適化することができます。



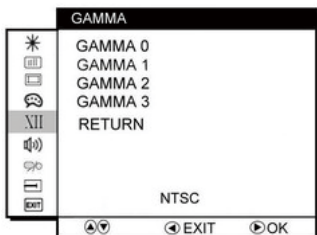
色相(HUE)

色相の数値を、⊕ボタンで上げ、⊖ボタンで下げます。



XII ガンマ(GAMMA)

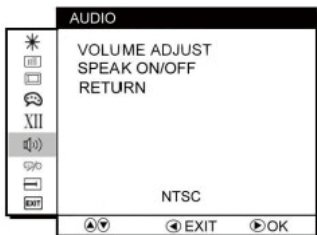
ガンマ調整をすることができます。4つの選択肢から最適なものをお選びください。



オーディオ(AUDIO) - オプション

音量を含むスピーカーの設定を変更することができます。

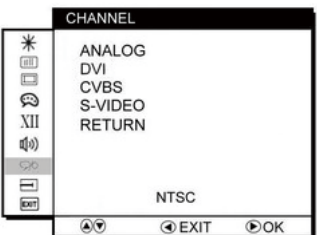
- **VOLUME ADJUST** : スピーカーの音量調整
- **SPEAK ON/OFF** : スピーカーの入/切の切替え




チャンネル(CHANNEL) - オプション

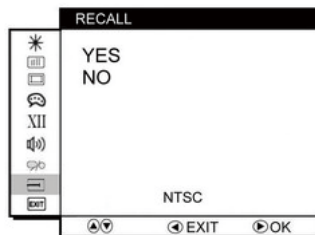
入力信号の切替えができます。


- **ANALOG** : アナログ RGB (D-sub 15 pin)入力
- **DVI** : DVI 入力
- **CVBS** : コンポジット入力
- **S-VIDEO** : S-ビデオ入力



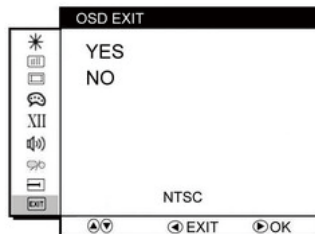
 **リコール(RECALL)**

YES を選択することにより、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。NO でメインメニューに戻ります。









 **OSD メニュー終了(OSD EXIT)**

YES を選択すると、OSD メニューを終了します。NO でメインメニューに戻ります。



3-6. OSD メニュー詳細 – DVI 入力(オプション)

概要

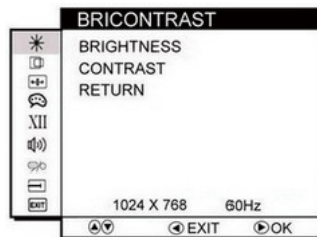
マーク	メニュー	詳細設定	マーク	メニュー	詳細設定
	BRICONTRAST	輝度 コントラスト		AUDIO	音量調整 スピーカー-ON/OFF
	COLOR	USER 設定(R/G/B) 9300K 6500K ADC 輝度		CHANNEL	アナログ RGB (D-sub 15) DVI CVBS (コンポジット) S-ビデオ
XII	GAMMA	GAMMA0 GAMMA1 GAMMA2 GAMMA3		RECALL	YES NO
				OSD EXIT	YES NO



輝度/コントラスト(BRICONTRAST)

輝度とコントラストの数値を、 \oplus ボタンで上げ、 \ominus ボタンで下げます。

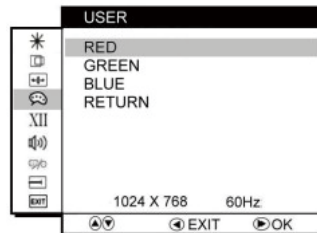
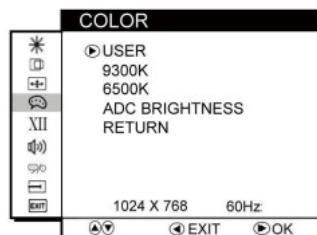
- **BRIGHTNESS** : 画面の輝度を調整
- **CONTRAST** : 画面のコントラスト比を調整



色度(COLOR)

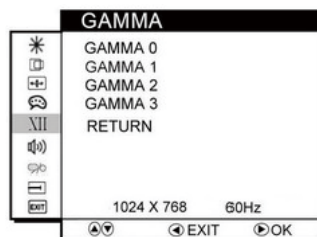
色温度の設定を変更することができます。微調整が必要な場合は、「USER」を選択してください。

- **USER** : Red, Green, Blue の色温度をそれぞれマニュアル調整
- **9300K** : 色度 CIE 9300K
- **6500K** : 色度 CIE 6500K
- **ADC Brightness (輝度)** : ADC 輝度をマニュアル調整



XII ガンマ(GAMMA)

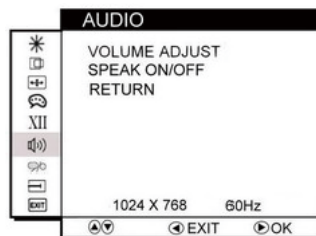
ガンマ調整をすることができます。4 つの選択肢から最適なものをお選びください。



🔊 オーディオ(AUDIO) – オプション

音量を含むスピーカーの設定を変更することができます。

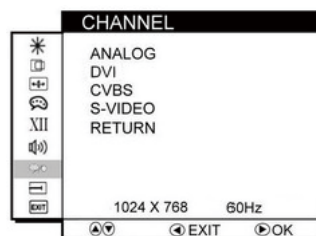
- **VOLUME ADJUST** : スピーカーの音量調整
- **SPEAK ON/OFF** : スピーカーの入/切の切替え



🗨️/🔄 チャンネル(CHANNEL) – オプション

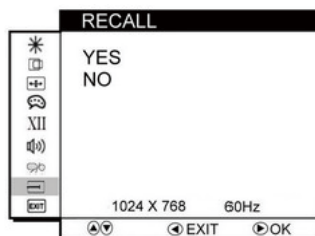
入力信号の切替えができます。

- **ANALOG** : アナログ RGB (D-sub 15 pin)入力
- **DVI** : DVI 入力
- **CVBS** : コンポジット入力
- **S-VIDEO** : S-ビデオ入力



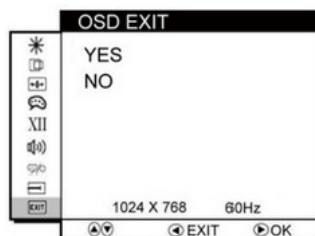
➡️ リコール(RECALL)

YES を選択することにより、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。NO でメインメニューに戻ります。



EXIT OSDメニュー終了(OSD EXIT)

YES を選択すると、OSDメニューを終了します。NO でメインメニューに戻ります。



4. LCD モニターの手入れ

1. LCD モニターの電源を切ってください。
2. LCD 部やケースに直接スプレーを吹きかけたり、液体をたらしたりしないでください。
3. LCD 部は、清潔な柔らかい布で拭いてください。ごみや埃を取り除くことができます。
4. LCD 部は、非常に傷がつきやすくなっています。ケトン系素材のもの(アセトンなど)、エチルアルコール、トルエン、エチル酢酸、塩化メチルなどは使用しないでください。
5. 布で拭き取ることができない汚れは、アンモニアおよびアルコールの含まれていないガラスクリーナーを清潔な柔らかい布に少量含ませ、拭き取ってください。
6. 水や油は直接使用しないでください。液滴が染みや変色の原因となる場合があります。

5. 免責条項

アンモニアやアルコールベースのクリーナーの使用は推奨しておりません。また、化学クリーナーが LCD 部やケースに損傷を与えるという報告もいくつかございます。このようなクリーナーを使用した場合に発生した問題に対する責任は一切負いませんので、ご了承願います。

6. トラブルシューティング

LCD モニターが正常に動作しない場合は、修理を依頼する前に以下の事項を確認してください。

現象	確認事項
何も表示されない	<ol style="list-style-type: none">1. 入力コネクタがしっかり挿入されていることを確認してください。2. コンピュータ(データ送信元)の電源が入っていることを確認してください。3. 輝度がゼロになっていないことを確認してください。
同期しない	<ol style="list-style-type: none">1. 入力コネクタがしっかり挿入されていることを確認してください。2. コンピュータ(データ送信元)の出力レベルとモニターの入力レベルが一致していることを確認してください3. コンピュータ(データ送信元)の信号タイミングがモニターの仕様の範囲内であることを確認してください。4. 以前にご使用のコンピュータが CRT モニターと接続していた場合、現在の信号タイミングを確認し、コンピュータの電源を切って、VGA コネクタを接続してください。
画面が中央に表示されない	<ol style="list-style-type: none">1. 水平位置(H-position)または垂直位置(V-position)を調整するか、あるいは自動調整(Auto adjustment)で調整してください。
画面が明るすぎる、または暗すぎる	<ol style="list-style-type: none">1. 輝度とコントラストが、最大または最小になっていないか確認し、最適な値に変更してください。
画面が揺れる、ちらつく	<ol style="list-style-type: none">1. ◀を押して、モニターの自動調整を行ってください。2. モーターやトランスなど磁気を放つ物体を遠ざけてください。3. 供給電圧が適切かどうか確認してください。4. コンピュータ(データ送信元)の信号タイミングがモニターの仕様の範囲内であることを確認してください。

それでも問題が解決しない場合は、使用を中止し、販売店またはメーカーにお問合せ願います。

7. 別表 A

7-1. VGA 入力フォーマット

17", 18", 19" LCD SXGA/XGAモード

入力モード*	解像度	1024 x 768 ズームアップ	1280 x 1024 ズームアップ
SXGA	1280 x 1024	N/A	1 : 1
XGA	1024 x 768	1 : 1	拡大表示
SVGA	800 x 600	拡大表示	拡大表示
VGA	640 x 480	拡大表示	拡大表示
DOS (TEXT)	640 x 400	拡大表示	拡大表示
DOS (EGA)	640 x 350	拡大表示	拡大表示
TEXT	720 x 400	拡大表示	拡大表示
MAC	832 x 624	N/A	N/A
NTSC	720 x (240 x 2)	De-interlaced*	De-interlaced*
PAL	720 x (288 x 2)	De-interlaced*	De-interlaced*

15", 15.1" LCDモード

入力モード*	解像度	1024 x 768 ズームアップ
XGA	1024 x 768	1 : 1
SVGA	800 x 600	拡大表示
VGA	640 x 480	拡大表示
DOS (TEXT)	640 x 400	拡大表示
DOS (EGA)	640 x 350	拡大表示
TEXT	720 x 400	拡大表示
MAC	832 x 624	HQ拡大表示
NTSC	720 x (240 x 2)	De-interlaced*
PAL	720 x (288 x 2)	De-interlaced*

*De-interlaced : インターレースビデオ信号を液晶パネルの解像度に合わせることを指します。液晶パネルの開始ラインは、奇数フィールドと偶数フィールドのオフセット補完により異なります。

7-2. コンポジット、S-ビデオ入力(オプション)

コンポジット、S-ビデオ入力(オプション)

ビデオフォーマット	解像度	周波数	採用している国
NTSC-M	525 x 60	3.58 MHz	日本、米国、その他
PAL	625 x 50	4.43 MHz	中国、ヨーロッパ、その他

8. 別表 B

8-1. セパレート RGB ビデオ信号(VGA) 入カタイミング

入カタイミング幅 ---- H (水平) : 30~80 KHz、V (垂直) : 50~75 Hz

17", 18", 19" LCD SXGA (1280 x 1024)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75
モード6	720 x 400	31.47	70
モード7	800 x 600	35.1	56
モード8	800 x 600	37.9	60
モード9	800 x 600	48.1	72
モード10	800 x 600	46.9	75
モード11	1024 x 768	48.4	60
モード12	1024 x 768	56.5	70
モード13	1024 x 768	60.0	75
モード14	1280 x 1024	64.0	60
モード15	1280 x 1024	80.0	75

12.1", 15", 15.1" LCD XGA (1024 x 768)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75
モード6	720 x 400	31.5	70
モード7	800 x 600	35.1	56
モード8	800 x 600	37.9	60
モード9	800 x 600	48.1	72
モード10	800 x 600	46.9	75
モード11	1024 x 768	48.4	60
モード12	1024 x 768	56.5	70
モード13	1024 x 768	60.0	75

8.4", 10.4", 12.1" LCD SVGA (800 x 600)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75
モード6	720 x 400	31.5	70
モード7	800 x 600	35.1	56
モード8	800 x 600	37.9	60
モード9	800 x 600	48.1	72
モード10	800 x 600	46.9	75

6.4", 8.4", 10.4" LCD VGA (640 x 480)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75

7" LCD WVGA (800 x 480)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75
モード6	800 x 480	31.5	60

* 最大解像度は液晶パネルの仕様によって異なります。この表は参考としてください。

17", 23" LCD WXGA (1280 x 768)

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 350	31.5	70
モード2	640 x 400	31.5	70
モード3	640 x 480	31.5	60
モード4	640 x 480	37.9	72
モード5	640 x 480	37.5	75
モード6	720 x 400	31.47	70
モード7	800 x 600	35.1	56
モード8	800 x 600	37.9	60
モード9	800 x 600	48.1	72
モード10	800 x 600	46.9	75
モード11	1024 x 768	48.4	60
モード12	1024 x 768	56.5	70
モード13	1024 x 768	60.0	75
モード14	1280 x 768	48.4	60
モード15	1280 x 768	56.5	70
モード16	1280 x 768	60.0	75

8-2. DVI 信号入カタイミング(オプション)

入カタイミング幅 ----- H (水平) : 31.47~80 KHz、V (垂直) : 60 Hz

モード	解像度	水平走査 周波数 (KHz)	垂直走査 周波数 (Hz)
モード1	640 x 480	31.47	60
モード2	800 x 600	37.87	60
モード3	1024 x 768	48.36	60
モード4	1280 x 1024	64.0	60

技術サポート・修理窓口

弊社ホームページにて最新のサポート情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。
<http://www.disign-store.com/support/>

電話でのお問合せは以下までお願いいたします。

TEL 045-620-5001 受付時間 月～金曜日 10:00～17:00（社定休日および祝日は除く）

お問合せに必要な情報

- ご連絡先（会社名・氏名・住所・電話番号）
- 製品名および品番
- 具体的な症状またはサポート内容
- 発生状況（初めから・ある日突然）と発生頻度（必ず・時々・時間経過とともに）
- ご使用環境（コンピュータ機種名・OS・その他周辺機器など）

修理時の発送先

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘6-2-15
ディサイン株式会社 サービスセンター宛
TEL 045-620-5001 FAX 045-594-7131

発送時の注意事項

- 必ず、弊社所定の修理依頼書に必要事項を記入の上、修理依頼品に添付してください。修理依頼書は弊社のホームページからダウンロード可能です。また、ご連絡いただければ FAX でお送りすることも可能ですのでご用命ください。
- 修理依頼時の送料は、発送元にご負担いただきます。なお、弊社は輸送中の事故の責任を負いかねます。輸送会社に保障していただくなどの措置をおとりください。
- ハードディスク・フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、発送される前に必ずお客様にてバックアップをおとりください。
- 修理期間は、製品の到着後おおよそ 2 週間（弊社営業日数）を予定しております。修理期間に関らず、代替機については用意しておりませんのでお客様にて予め対策をおとりください。
- 修理後の製品の保証期間は、元の保証期間の終了日または、修理完了日より 3 ヶ月のいずれか長いほうとなります。

お問合せ

弊社ホームページにお問合せフォームがございます。

<https://www.disign-store.com/contact/>

電子メールはこちらまでお問合せください。

support@disign.org

技術サポート以外の電話でのお問合せは以下までお願いいたします。

TEL 045-620-5001/5002 受付時間 月～金曜日 9:00～18:00（社定休日および祝日は除く）

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様に同意なく第三者への開示はいたしません。但し、販売を希望される場合の情報については、弊社の正規代理店のみにおいて直接ご連絡させていただくこともございますのでご了承いただけますようお願い申し上げます。

- ☞ お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケートおよび弊社より関連製品のご案内（技術サポートおよび営業部門）
- ☞ 製品返送・不具合症状確認・見積確認などのご連絡（修理センター）